

後期高齢者医療 特別会計

事業概要

事務事業評価シート(令和2年度(2020年度)事業)

事務事業名	健康診査						事業類型	補助・負担・支援		
担当部課	医療保険部 成人健診課									
基本計画	編	2	章	3	施策番号	14	健康の維持・増進	まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-
予算科目	会計	後期高齢者医療特別会計			款	03	保健事業費	項	01	保健事業費
根拠法令等	高齢者の医療の確保に関する法律、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律									
事業目的 (最終的に目指す状態)	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき後期高齢者医療広域連合は健康診査事業を行うことが努力義務となっており、その事業を八王子市に委託し健康診査を実施し、感染症の予防等により胸部X線検査を実施することで市民の健康保持増進を図る。									

行政コスト計算書

(単位 千円)

勘定科目		30年度	元年度(a)	2年度(b)	対前年度(b-a)	勘定科目	30年度	元年度(a)	2年度(b)	対前年度(b-a)			
経常費用	人件費	職員給与費	6,885	4,339	3,932	△ 407	経常収入	保険料	0	0	0		
		賞与・退職手当引当金繰入額	3,603	379	379	0		国庫支出金	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		都支出金	7,364	7,990	7,958	△ 32	
	小計	10,488	4,718	4,311	△ 407	分担金及び負担金		0	0	0	0		
	業務費用	物件費等	物件費	454,998	488,384	491,330		2,946	使用料及び手数料	0	0	0	0
			維持補修費	0	0	0		0	繰入金	241,424	261,886	233,014	△ 28,872
			減価償却費	0	0	0		0	その他	214,226	226,002	255,040	29,037
			その他	0	0	0		0	小計	463,014	495,879	496,011	133
	小計	454,998	488,384	491,330	2,946	経常収支差額(A)		△ 2,480	2,776	370	△ 2,407		
	その他の業務費用	その他	支払利息	0	0	0		0	特別費用	0	0	0	0
			徴収不能引当金繰入額	0	0	0		0	特別収入	0	0	0	0
			その他	0	0	0		0	特別収支差額(B)	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	本年度収支差額(A)+(B)=(C)		△ 2,480	2,776	370	△ 2,407		
	小計	465,486	493,102	495,642	2,539								
	移転費用	8	0	0	0								
小計	465,494	493,102	495,642	2,539									

2年度	経常費用		経常収入	
主な内訳	健康診査委託料【483,454千円】		健康診査費受託事業収入【219,405千円】	

事業の人員体制(会計年度任用職員を除く)

30年度	元年度(a)	2年度(b)	対前年度(b-a)
0.95人	0.60人	0.55人	△ 0.05人

指標と単位当たりコスト

①	その他	指標名	単位	30年度	元年度(a)	2年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	その他	人件費比率	%	2.3	1.0	0.9	△0.1	
②	活動指標	健康診査受診券発行数	件	67,024	70,502	74,364	3,862	後期高齢者医療保険加入者の増による
		単位当たりコスト	円/件	6,945	6,994	6,665	△ 329	
③	成果指標	健康診査受診率	%	50.35	50.45	47.51	△ 2.94	コロナ禍における受診者の減による
		単位当たりコスト	—	—	—	—	—	
④		単位当たりコスト	円/					
⑤		単位当たりコスト	円/					

事業実績

2年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者が健康診査を確実に受診できる環境を整え、対象者の健康を増進。 ・受診者数の増加及び受診率の向上。 	元年度末時点の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・受診者数の増加及び受診率の向上。
目標に対する事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○後期高齢者健診対象者（4月1日時点現在の対象者約7.5万人）に受診券を送付 ○八王子市医師会に加盟している医療機関において健診を実施（実施期間令和2年6月1日～令和3年2月13日） ○受診者数 35,331人（対前年度比239人減） ○受診率 47.51%（対前年度比2.94%減） ○人間ドック受診費用の助成を行い、受診者35,331人のうち213人が利用 ○受診券送付時に、元年度の大腸がん検診受診者には検査キットを同封。 	課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・人間ドック受診費用の助成、及び大腸がん検診キットの同封などを継続することで、受診者の利便性を高めた。
2年度評価	達成	次年度（4年度）以降の展開	一部解決 現状維持

今後の取組

3年度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・後期高齢者が健康診査を確実に受診できる環境を整え、対象者の健康増進を図る。 ・受診者数の増加だけではなく、受診率の向上も目指す。 	2年度末時点の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も後期高齢者が増加する中、受診者数の増加だけではなく、受診率の向上が課題である。
3年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者全員への健診受診券送付 ・受診券に大腸がん検診キットの同封（2年度に大腸がん検診を受診し、異常なしの判定であった者が対象） ・人間ドック受診費用の助成 	4年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・3年度の取り組みを継続して実施